

神栖市における有機ヒ素汚染源 調査等についてのお知らせ

発行・編集 環境省 環境リスク評価室、茨城県 環境対策課、茨城県 保健予防課、茨城県 潮来保健所、
神栖市 環境課、日立造船(株)、(株)クボタ

パンフレット「ジフェニルアルシン酸 Q&A」の作成について

環境省、茨城県、神栖市では、これまでの調査研究の結果及び専門家の見解等を踏まえて、現時点における健康影響に関する知見等をまとめたパンフレット「ジフェニルアルシン酸 Q&A」を作製しましたので、本紙と併せて配布致します。追加でご入り用の方は、神栖市または潮来保健所まで御連絡下さい。



追加的な揚水調査の実施について

今後進める汚染メカニズム解明調査の一環として、A・Bトラック地区周辺の透水係数等を求めるための追加的な揚水調査を実施するとともに、汲み上げた汚染地下水を、現在設置している水処理プラントにおいて浄化処理を行うことは、前号でお知らせしたとおりです。

具体的に揚水調査を実施する場所は、A井戸近傍(既存井戸)、B地区、A Bトラック南西地域(M-20 井戸近傍)、掘削調査地点の4箇所としており、揚水量は1箇所につき300m³程度を予定しています。スケジュール等については以下のように計画しております。

なお、浄化処理が終了した後は、水処理プラントを解体・撤去する予定です。

概略スケジュール(予定)

項目	12月	1月	2月	3月	4月	5月
A井戸近傍(既存井戸) 揚水調査(12月7～9日)	↔					
B地区(No.170 井戸近傍) 井戸設置(12月中) 揚水調査	↔	↔				
A Bトラック南西地域(M-20 近傍) 井戸設置 揚水調査		↔	↔			
掘削調査地点 井戸設置 揚水調査			↔	↔		
水処理 汚染水の処理	↔	←-----→				

作業内容の概略

	作業内容	一箇所辺りの作業期間
井戸設置	揚水調査用井戸設置 観測井戸設置	二週間から三週間程度
揚水調査	一時受け水槽設置 揚水調査 車両による既存水処理施設への水運搬 水槽撤去	10日から二週間程度

水処理施設をのぞいては、基本的に土・日・祝日は作業を行わない予定です。

作業中は車両の通行等によりご迷惑をおかけしますが、安全最優先で行う予定ですので、何とぞご協力の程、よろしくお願いいたします。

汚染源掘削調査の状況等について

掘削現場における掘削作業は7月21日に終了しました。下記のスケジュールにて、掘削現場で作業を継続しますので、引き続き、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

12月1日(木)～12月15日(木)：土壌分級の粗破碎を小割機で行います。



井戸水の飲用等の自粛について

地下水モニタリング結果(7月・8月)については、前号でお知らせしたとおりですが、ジフェニルアルシン酸(DPAA)が引き続き検出されている状況を踏まえ、現在、井戸水の飲用等の自粛をお願いしている地域においては、引き続き自粛をお願いいたします。

お問い合わせ・御質問は下記の窓口へ御連絡下さい。

日立造船 現場事務所 090 - 3350 7679

クボタ 現場事務所 090 - 4752 - 5858

環境省 環境リスク評価室 03 - 5521 - 8262

(<http://www.env.go.jp>)

茨城県 環境対策課 029 - 301 - 2966

保健予防課 029 - 301 - 3219

(<http://www.pref.ibaraki.jp>)

潮来保健所 0299 - 66 - 2174

神栖市 環境課 0299 - 90 - 1146

(<http://www.city.kamisu.ibaraki.jp>)